

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

令和6年7月31日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
大津市京町四丁目1-1

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
滋賀県知事 三日月大造

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、
[事業者行動計画を策定 (変更) 事業者行動報告書を作成] したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	滋賀県知事 三日月大造
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	大津市京町四丁目1-1

1 事業所の概要

事業所の名称	滋賀県庁 本庁舎								
事業所の所在地	大津市京町四丁目1-1								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	9	8	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載			
事業の概要	行政事務								
従業員の数	2041	人	操業時間	8	時間/日				
該当する事業者の要件	<input type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者								
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意提出事業者								
主要な設備	ボイラ	0	台	熱源設備	4	台	照明設備	5257	台
	コンプレッサ	0	台	空気調和設備	67	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	4	年度	報告対象年度	5	年度
	終了年度	7	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

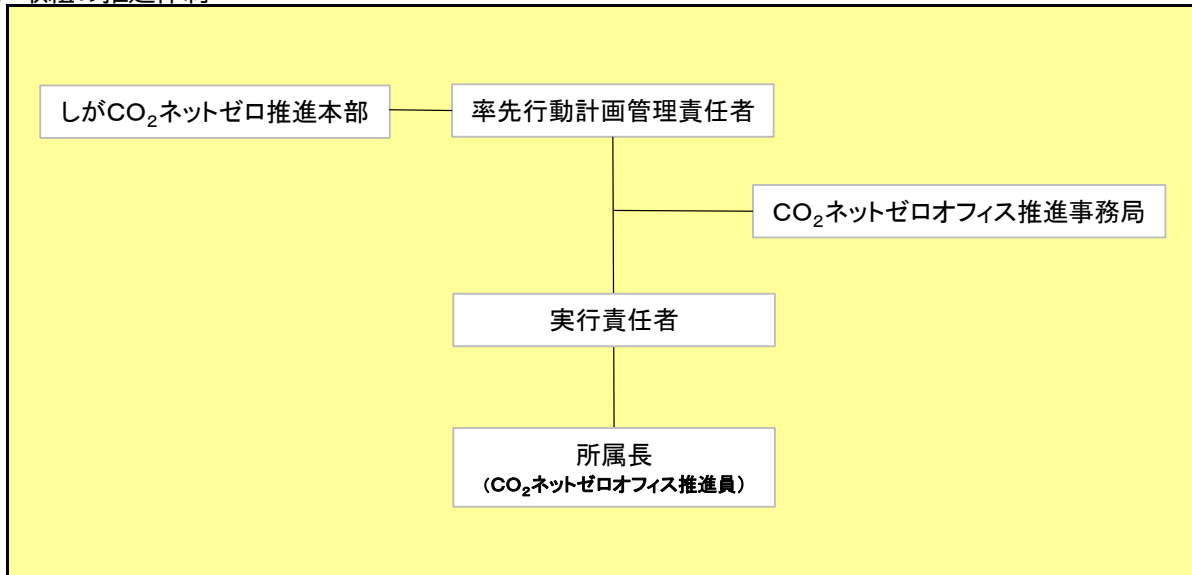
計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

従来から進めてきたエネルギー消費量の削減(省エネ)と、再生可能エネルギーの導入の拡大をさらに推進し、温室効果ガス排出量の削減を目指します。
 また、温室効果ガス排出量の削減のみを目指すのではなく、「持続可能」「グリーン・リカバリー」「地域循環」の3つの視点を重視し、CO₂ネットゼロの実現に向けた取組によって、地域や産業の持続的な発展にもつながる「CO₂ネットゼロ社会」の実現を目指すこととします。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- 会議のペーパーレス化、Web会議の推進
- 県庁舎における電灯照明の省電力化(H24～H28)
 (高効率の蛍光管と高反射板を組み合わせ、蛍光灯の本数を半減化)
- 本館屋上に太陽光発電を設置(50kw)(H15:30kw、H22:20kw)
- 古紙のリサイクル回収委託(H30からは売却)約160トン前後
- 「環境にやさしい県庁率先行動計画(グリーン・オフィス滋賀)」に基づく省エネルギーの推進等

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	昼休み時の執務室の照明は、原則として消灯する。また会議室等の照明は、使用后や不要時は消灯する。	R4～7年度	継続実施中
2	運用改善	夏季における軽装(サマー・エコスタイル)等により冷暖房の使用を抑える。	R4～7年度	継続実施中
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>上記の取組等により、令和3年度を基準年度として、以下の目標の達成を目指します。</p> <p>温室効果ガス排出量(t-CO₂)を基準年度比で毎年1%削減</p> <p>※原単位の指標(分母)は建物延面積(m²)に設定</p>	<p>【令和5年度】</p> <p>温室効果ガス排出量を基準年度の電気の基礎排出係数を用いて算出すると1197t-CO₂となり、0.3%の削減にとどまった。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		4年度	5年度	()年度	()年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	982	940	960			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	1,201	1,245	1,508			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	1,201	1,245	1,508			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0	0			
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移		0.025	0.026	0.032			

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	県庁舎既存太陽光発電設備の稼働継続を行う	継続	稼働継続中
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	既存太陽光発電設備の稼働をしつつ、新たな施設の設置について検討を行う
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	50 kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			R4年度	R5年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	53,141	55,696	55,086			
上記のうち自家消費量	kWh	53,141	55,696	55,086			

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			R4年度	R5年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	1,273	1,005	763			
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	1,273	1,005	763			
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh	0.502 0.000	0 0.434 0.311	0.434 0			
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			R4年度	R5年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂	0	0	0			
クレジットの購入	t-CO ₂	0	51	0			
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	公共交通機 関の利用促 進	研修等により公共交通機関利用を周知	R4～	予定通り実施
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	保有台数	計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			R4年度	R5年度	()年度	()年度	()年度
保有車輛の数	台	93	91	89			
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	29	33	37			
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	「滋賀県グリーン購入基本方針」に基づき物品を調達する。	R4～	予定通り実施
2	3R	必要最小限の購入や分別の徹底等により、廃棄物の減量・リサイクルを推進する。	R4～	予定通り実施
3	RE100	再エネ100%電力を調達する。	R5～	予定通り実施
4				
5				